

エコアクション21

環境活動レポート

(対象期間: 2012年4月1日～2013年3月31日)



2013年9月30日

東京特殊車体株式会社

目 次

1.	組織の概要	1
2.	環境方針	2
3.	実施体制	3
4.	過去3年間の環境負荷の状況	4
5.	環境目標および実施計画	6
6.	環境活動の取組みの結果	10
7.	代表者による評価および見直し	14
8.	環境関連法規への違反、訴訟等の有無	14

組織の概要

1. 事業所名
東京特殊車体株式会社
2. 代表者氏名
取締役社長 八木 英樹
3. 所在地
〒192-0907 東京都八王子市長沼町 1304 番地の 1
4. 環境管理責任者
取締役総務部長 木村 英樹 (2013 年 6 月 27 日就任)
連絡先 : TEL: 042-644-3517 E-Mail : hideki.kimura@toutoku.co.jp
5. 事業の規模
資本金 : 40,000 千円
年商額 : 2,795 百万円(2013 年 3 月期)
主要品生産量 : その他製造業 (特種車両の製造 : 116 両 2013 年 3 月期))
従業員数 : 62 名 (2013.3.31 現在)
延床面積 : 5,444 m²
敷地面積 : 8,868 m²
6. 事業活動の内容
特種車両の設計ならびに製造販売および修理
7. その他
設立年月日 : 1967 年 2 月 10 日

認証・登録の対象組織・活動

登録組織名 : 東京特殊車体株式会社
関連事業所 : なし
登録対象外 : なし
活 動 : 特種車両の設計ならびに製造販売および修理

2. 環境方針

環境方針

東京特殊車体株式会社は、「環境にやさしく」という京王グループ理念に基づき、環境保全に配慮し、環境負荷低減を目指した事業活動を行います。

1. 環境保全活動を推進するにあたり、技術的・経済的な事情を勘案のうえ、京王グループ環境基本方針に沿って、以下に掲げる環境負荷項目の低減に努めます。
 - (1) 二酸化炭素排出量の削減
 - (2) 廃棄物排出量の抑制と再利用の向上
 - (3) 節水の実践
 - (4) 化学物質使用量の削減
 - (5) グリーン調達の実践
2. 環境保全活動を継続して実施するため、具体的な環境目標・活動計画を策定して取り組みます。また、環境目標は定期的にあるいは必要に応じて適時見直しを行います。
3. 環境に関する法令、規制その他公的基準を遵守します。
4. 環境方針を全従業員に周知するとともに、環境に配慮した製品・サービスを提供することにより、全社一丸となって環境保全に貢献します。
5. 環境保全活動等については、環境活動レポートとして公表します。

制定 2012年 1月 1日

東京特殊車体株式会社
取締役社長 八木 英樹

《参考》系列グループの理念および環境基本方針

「京王グループ理念」

私たち京王グループは、
つながりあうすべての人に誠実であり、環境にやさしく、
「信頼のトップブランド」になることを目指します。
そして、幸せな暮らしの実現に向かって
生活に溶け込むサービスの充実に日々チャレンジします。

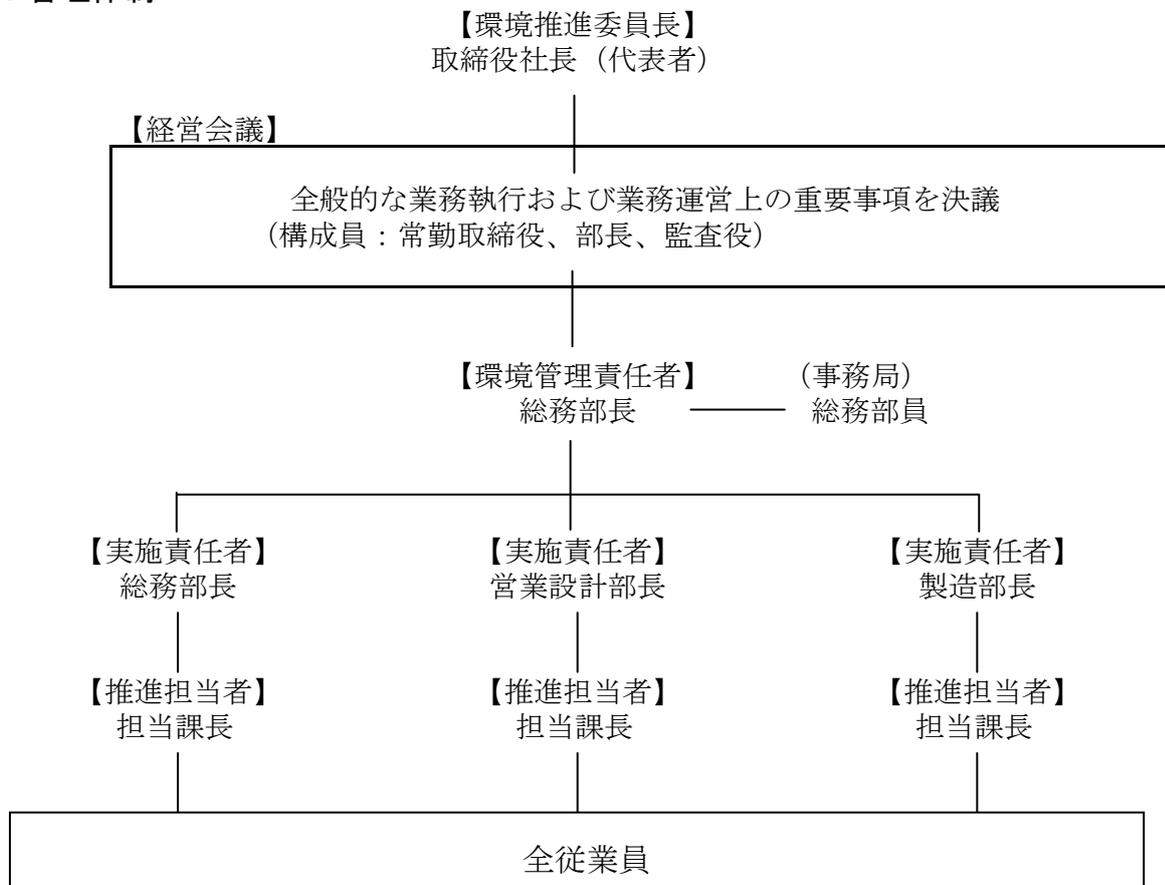
「京王グループ環境基本方針」

私たちは、「環境にやさしく」というグループ理念に基づき、環境問題を地球規模で考え、持続的発展が可能な社会の実現を目指して、環境保全に配慮した事業活動を行います。

1. 地球温暖化防止のため、エネルギーの効率利用に努めます。
2. 循環型社会実現のため、廃棄物の削減、リサイクルおよび適正処理を図るとともに汚染の予防に努めます。
3. 環境に関する法令、条例、協定などを遵守します。
4. 地域社会との調和を目指し、騒音、振動の抑制ならびに緑化活動の推進に努めます。
5. より良い環境の実現に向けて、地域や社会の環境保全活動に積極的に参加します。
6. 従業員一人ひとりの環境意識向上を図るため、啓蒙・教育活動を実施します。
7. これら環境保全環境を推進するため、鉄道をはじめとするすべてのグループ会社の事業活動において環境マネジメントシステムを構築し、継続的改善に取り組めます。

東京特殊車体(株)環境管理体制及び役割

1. 管理体制



2. 役割分担

名称	役割・責任	
環境推進委員長 (代表者)	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動全般の推進 環境管理責任者の任命 環境活動の評価、見直し（毎年1回） 	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の作成 経営資源の確保
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 活動の構築、運用 各種会議体の開催 代表者への報告 	<ul style="list-style-type: none"> 事務局運営 取組み状況の確認と改善 外部からの苦情の窓口
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境責任者、運営のサポート 環境活動レポートの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 各種データの取得、記録 啓蒙活動の推進
実施責任者	<ul style="list-style-type: none"> 各部門の統括 推進担当者のフォロー 	<ul style="list-style-type: none"> 活動計画実施状況の監督
推進担当者	<ul style="list-style-type: none"> 活動計画の実務推進 環境活動の実施状況の報告 取組みに対する意見の集約、具申 	
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解、取組みの意義・重要性の自覚 環境活動への参加、環境計画の実行 	

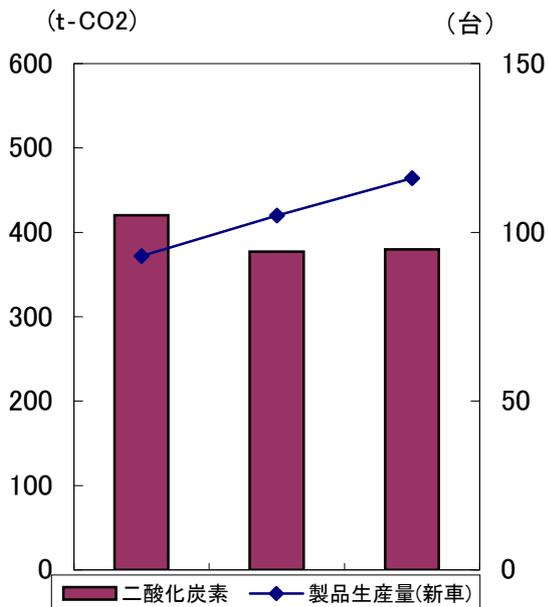
4. 過去3年間の環境負荷の状況

4.1 主要環境項目

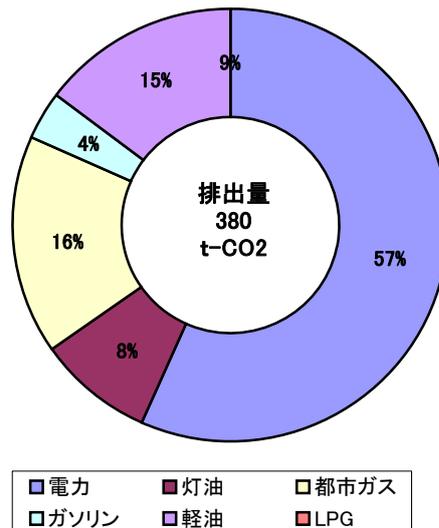
環境への負荷(指標及び種類)		単位	2010年度	2011年度	2012年度	
			2010.4-2011.3	2011.4-2012.3	2012.4-2013.3	
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	t-CO ₂	420.5	377.1	379.7	
② 廃棄物排出量	資源物	再生利用	t	113	119	120
		焼却処理	t	4	4	4
	産業廃棄物	中間処理	t	61	68	73
③-1 総排水量	下水道	m ³	把握なし	1,480	1,377	
③-2 水使用量	上水	m ³	255	260	225	
	地下水	m ³	把握なし	1,480	1,398	
④ 化学物質使用量	PRTR	kg	3,068	3,496	3,896	
	都管理物質	kg	3,041	3,662	3,688	
	総排出量	kg	4,736	5,548	5,501	
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギーを除く)	MJ	6,879,779	5,500,210	5,723,109	
	化石燃料	MJ	2,707,766	2,857,299	2,747,502	
⑥ 物質使用量	資源使用量	t	314.4	241.2	292.2	
⑦ サイト内で循環的利用を行っている物質等	利用された物質	-	対象なし	対象なし	対象なし	
	水の利用量	-	対象なし	対象なし	対象なし	
⑧ 総製品生産量	製品生産量(新車)	台	93	105	116	

※CO2排出量の計算に使用した電気のCO2排出係数は0.375 kg-CO₂/kWhです

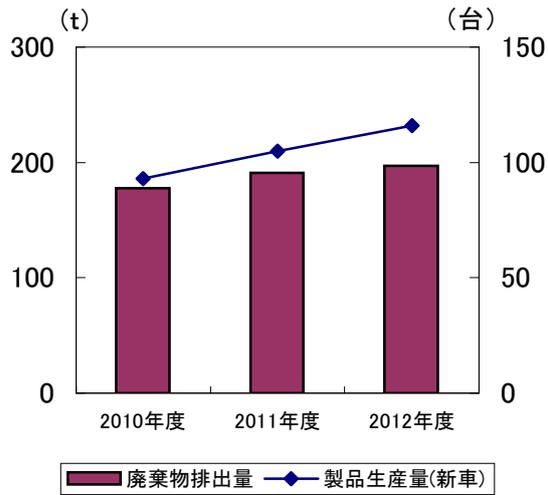
二酸化炭素排出量と生産量



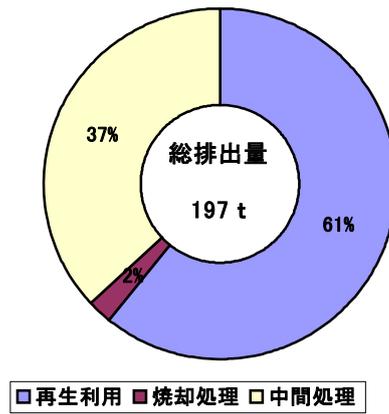
二酸化炭素排出量割合
2012年度



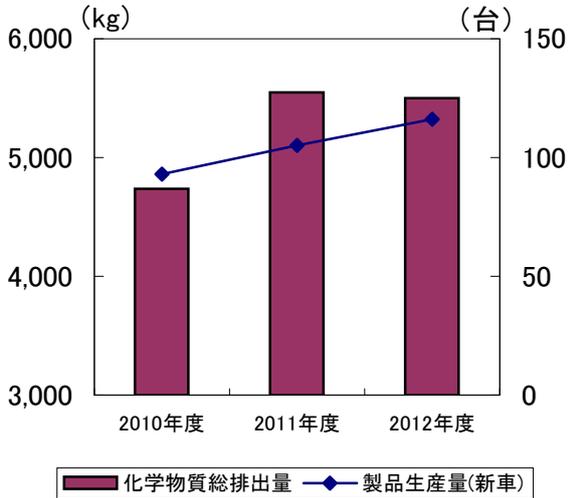
廃棄物排出量



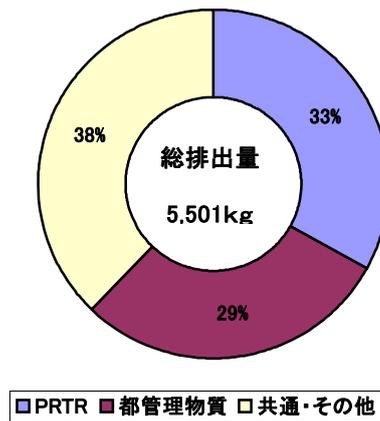
廃棄物排出量割合 2012年度



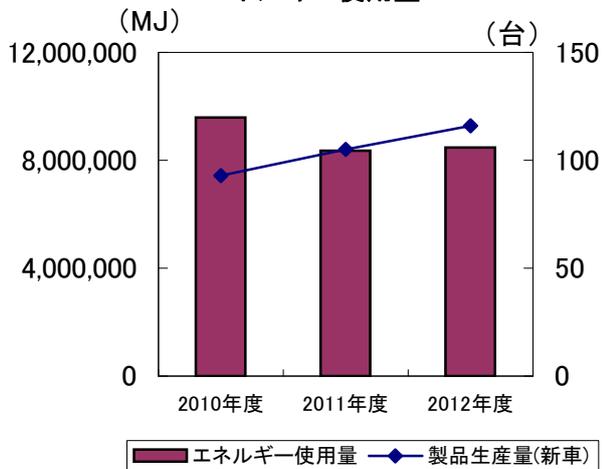
化学物質使用量



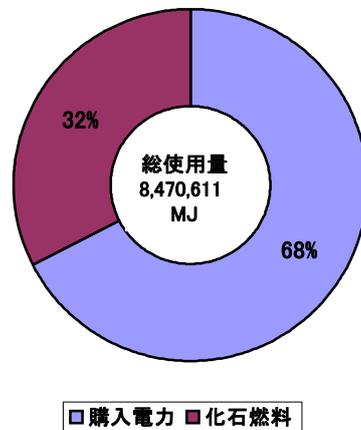
化学物質排出量割合 2012年度



エネルギー使用量



エネルギー使用量の割合 2012年度



5. 環境目標および実施計画

5.1 中期目標

環境中期目標の主要項目

2012年3月 制定

重点施策	目的	環境目標			
		2012年度	2013年度	2014年度	
1. 環境負荷の削減	1.1 省エネルギー・省資源	CO ₂ 排出量削減 (kg-CO ₂ /製造台数)	4,477	4,432	4,388
		使用電力量削減 (kWh/製造台数)	7,345.7	7,272.2	7,199.5
		都市ガス使用量削減 (m ³ /製造台数)	295.8	292.8	289.9
		灯油使用量削減 (ℓ/製造台数)	161.4	159.8	158.2
		水使用量削減 (m ³ /製造台数)	比較可能時から 前年度比▲1%	前年度比▲1%	前年度比▲1%
		化学物質使用量の削減 (kg/製造台数)	50.4	49.9	49.4
	1.2 廃棄物削減	業務上発生する廃プラ量の削減 (中間委業者 / 製造台数)	627.1	621.5	615.3
2. 環境取組の推進・向上	2.1 グリーン購入	環境を考慮した事業経営	現状把握	品目のリスト化	品目の増加
	2.2 顧客サービス	業界団体の環境活動への参画 地域住民への工場公開、情報提供	工場公開実施	・工場公開 ・業界団体の新環境基準適合ラベルの取得	工場公開継続
	2.3 その他	5S活動の定 整理・整頓 作業スペースの確保・大 日常の定、分別の徹底	事務局主導の 5S委員会開催	5S活動の定	5S活動メンバーの自主展開

5.2 環境活動計画

(1) 使用電力量の削減

目標&実行計画内容		実施者		実行予定と実績・進捗チェック (2012年4月～2013年3月)												
		責任者		第1期			第2期			第3期			第4期			
		担当者		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
実行内容1	使用電力量の管理	高橋総務部長	目標値	最大電力360kW以下を維持	360			※ 315			360			360		
			実績値	※夏季7～9月は	319	265	264	289	280	271	286	303	339	321	322	301
			事務局	差異	315kWとする	-41	-95	-96	-26	-35	-44	-74	-57	-21	-39	-38
実行内容2	環境負荷削減に向けたデマンドの管理の周知・必要性の教育	高橋総務部長	計画	見える化	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表
		事務局	実績		更衣室掲示	更衣室掲示 5/28お知らせ 掲示	更衣室掲示 6/1朝礼	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示
実行内容3	安全衛生・5S活動・朝礼等を通じた節電に対する教育	高橋総務部長	計画	啓蒙・教育	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	朝礼 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生
		事務局	実績		4/25 5S 4/27安全衛生	5/29安全衛生 経営会議 5/30 部課長会議	6/15 5S 6/28安全衛生	7/25 安全衛生	8/27 安全衛生	9/25 安全衛生	11/12 安全衛生	11/16 節電のお願い 11/28 安全衛生	12/25 安全衛生	2/1 安全衛生	2/25 安全衛生	3/26 安全衛生

(1) -2 その他の負荷削減施策

- ・消費電力の低いPC、機器への代替
- ・工場内換気扇増設
- ・来場者へのクールビズ宣言、事務所室温設定26℃
- ・工場内夏季スポットクーラーの使用制限と扇風機増備
- ・事務所内空調効率向上のための扇風機設置
- ・空調機室外機の葎による日よけ
- ・窓ガラスに遮熱フィルム貼付
- ・エア漏れ対策
- ・塗装ブース使用の重複回避
- ・暖房機器の省エネ啓蒙
- ・不具合機器（工具）の修繕【通年】

5.2 環境活動計画

(2) 水使用量の削減

目標&実行計画内容		実施者		実行予定と実績・進捗チェック欄 (2012年4月～2013年3月)												
		責任者		第1期			第2期			第3期			第4期			
		担当者		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
実行内容 1	・水使用量の把握、管理 (2011.11より計測開始)	高橋総務部長	計画	使用量の把握	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測前年比較	計測・前年比較			
			実績値	市水 (m ³)	14	17	16	21	20	19	20	19	16	22	20	21
		事務局	実績値	井水 (m ³)	78	96	100	210	183	128	95	68	84	108	125	123
			実績値	使用総量 (m ³)	92	113	116	231	203	147	115	87	100	130	145	144
実行内容 2	・漏水試験用の 水使用量把握 (2011.11より計測開始)	高橋総務部長	計画	使用量の把握	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測前年比較	計測・前年比較			
			事務局	実績	井水 (m ³) 【内数】	10	19	16	15	7	18	21	13	23	30	48
実行内容 3	・節水の啓蒙、教育	高橋総務部長	計画	日頃の節水徹底	安全衛生	5/1朝礼	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	11/16朝礼	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生
			事務局	実績		—	○	—	○	—	—	×	○	△	○	○

(3) 化学物質使用量の削減

目標&実行計画内容		実施者		実行予定と実績・進捗チェック欄 (2012年4月～2013年3月)												
		責任者		第1期			第2期			第3期			第4期			
		担当者		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
実行内容	・化学物質使用量把握 (6月に前年度分把握)	高橋総務部長	基準年度	中期計画値 (kg)	—	—	4,736	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			実績	(kg)	把握	把握	5,501	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握
		事務局	差異		—	—	(+765)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※2013年6月に実績集計

(3)-2 その他の負荷削減施策

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 6月 | ・社用車の省エネ化 (ハイブリッド車導入) |
| 11月26日 | ・塗装局所排気装置活性炭交換 |
| 5月、8月、11月 | ・塗装ブースフィルターの交換 |
| 7月6日 | ・車工会 第一回環境委員会 VOC・CO2削減活動 |
| 9月28日 | ・車工会 第二回環境委員会 VOC・CO2削減活動 |
| 12月14日 | ・車工会 第三回環境委員会 VOC・CO2削減活動 |

5.2 環境活動計画

(4) 廃棄物排出量の削減

目標&実行計画内容		実施者		実行予定と実績・進捗チェック欄 (2012年4月～2013年3月)												
		責任者	担当者	第1期			第2期			第3期			第4期			
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
実行内容	・廃棄物分別の徹底による排出総量の削減、月次管理	高橋総務部長	計画	廃プラ計画数値 (kg)	4,336	1,921	3,693	4,019	2,208	1,733	2,148	3,782	3,802	1,683	3,336	5,346
			実績値	(kg)	2,070	3,860	1,930	6,245	1,960	6,160	4,890	1,620	4,360	1,830	3,160	4,660
		事務局	差異		-2,266	1,939	-1,763	2,226	-248	4,428	2,742	-2,162	558	147	-176	-686

(4) -2 その他の負荷削減施策

- ・手作業によるリサイクル材との仕分け
- ・分別表リスト再配布、周知

(5) グリーン購入

目標&実行計画内容		実施者		実行予定と実績・進捗チェック (2012年4月～2013年3月)												
		責任者	担当者	第1期			第2期			第3期			第4期			
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
実行内容1	グリーン法適合製品の購入	高橋総務部長	計画	購入品目の把握	グリーン購入商品の調査	グリーン購入商品の調査	グリーン購入商品の調査	グリーン購入品の洗い出し	グリーン購入商品リスト作成	グリーン購入商品リスト作成	品目追加	品目追加	品目追加	品目追加	品目追加	品目追加
		事務局	実績	適合製品の把握 購入実績等	○	○	○	○	○	◎	フラットファイル、ファイルボックス、営業用ファイル					
実行内容2	車体工業会上位環境適合基準取得への取り組み 解体容易化の推進	高橋総務部長	計画	各種セミナー等参加による情報収集	—	—	—	7月6日 リサイクル分科会	—	9月12日 リサイクル分科会	—	—	12月上旬 分科会	1月25日 車工会 技術発表会	次年度課題 易解体性 対応準備	次年度課題 易解体性 対応準備
		事務局	実績	参加実績	—	—	—	◎	—	◎	—	—	◎	◎	◎	◎

(5) -2 その他の負荷削減施策

- ・業界団体の動向注視
- ・他社事例の研究（環境対応事例発表会への参加等）

6. 環境活動の取組みの結果

6.1 環境目標の達成状況

(1) 定量的目標

基準年度

項目	目的	※単位	2010年度		運用期間目標	2012年度		差異	差異率	評価及び今後の対策	
			使用量	量 /製造台数(93)	2012.4~2013.3 基準同期比▲1%	使用量	運用期間実績 2012.4~2013.3 量/製造台数(116)				
1	CO2削減	使用電力量削減	kWh/ 製造台数	690,048	7,419.9	7,345.7	574,033	4,948.6	-2,397.1	-32.6%	上期に約2割減少したが、下期の繁忙期にも節電を心がけ、削減することが出来た
		都市ガス使用量削減	m ³ / 製造台数	27,787	298.8	295.8	27,580	237.8	-58.0	-19.6%	受注、生産工程に変動があるため、増加傾向にあるが、通年での削減を達成した
		灯油使用量削減	ℓ/ 製造台数	15,157	163.0	161.3	12,975	111.9	-49.4	-30.7%	冬季の省エネを徹底し、通年での削減を達成した
2	廃棄物削減 (廃プラ)	産業廃棄物削減量の削減	kg/ 製造台数	38,610	415.2	411.0	43,020	370.9	-40.1	-9.8%	工場改修に伴う産業廃棄物を、下期別扱いにし、通年での削減を達成した
3	節水	水使用量の削減	m ³ / 製造台数	—	把握無し	使用量を把握	1,623	14.0	—	—	比較可能時点から評価を開始する
4	化学物質削減	化学物質使用量の削減	kg/ 製造台数	4,736	50.9	50.4	5,501	47.4	-3.0	-5.9%	通年での削減を達成した(2013年6月追記)

※単位は新車売上台数比による

※CO2排出量の計算に使用した電気のCO2排出係数は0.375 kg-CO2/kWhです

※2011年度は震災の影響があるため、基準年度は2010年度とした

(2) 定性的目標

項目	目的	運用期間目標	運用期間実績	評価及び今後の対策	
5	グリーン購入	・購入品目数の増加	・現状の把握	リストを作成した △	・対象品の購入実態の把握が不完全。集計方法の改善が必要
6	顧客サービス	・業界団体の環境活動への参画	・現状の調査	業界団体・関係企業との会合に参加 ○	・各種説明会に参加した。車体工業会の「環境負荷物質フリー宣言」について、近々に対応する
		・地域住民への工場公開、情報提供	・工場公開の実施	8月に工場公開を実施 ○	・近隣住民に弊社事業への理解を深めてもらえる機会となった
7	その他	・5S活動の本格稼働	・委員会の開催 ・工場内整理、整頓	点検個所・基準を作成、パトロール実施 ○	・耐震改修工事に伴い、構内の不要不急品の整理が進んだ
		・環境取組の推進・向上	・取組年間スケジュールに基づく実施	法規制、目標、基準、体制などの作成・充実 ○	・取組みを充実させるため、E A 2 1の精神、環境負荷低減の啓蒙を推し進める

6.2 環境活動計画の実施状況と評価

(1) 使用電力量の削減

目標&実行計画内容		実施者		実行予定と実績・進捗チェック (2012年4月～2013年3月)												評価	是正処置・対策	
		責任者	担当者	第1期			第2期			第3期			第4期					
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
実行内容1	使用電力量の管理	高橋総務部長	目標値	最大電力360kW以下を維持	360			※ 315			360			360			○	
		事務局	実績値	※夏季7～9月は315kWとする	319	265	264	289	280	271	286	303	339	321	327	301		
		事務局	差異		-41	-95	-96	-26	-35	-44	-74	-57	-21	-39	-33	-59		
実行内容2	環境負荷削減に向けたデマンドの管理の周知・必要性の教育	高橋総務部長	計画	見える化	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	デマンド値の公表	○		
		事務局	実績		更衣室掲示	更衣室掲示 5/28 お知らせ	更衣室掲示 6/1 朝礼	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示	更衣室掲示			
実行内容3	安全衛生・5S活動・朝礼等を通じた節電に対する教育	高橋総務部長	計画	啓蒙・教育	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	朝礼 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	5S委員会 安全衛生	△	5S委員会の定例開催とE A 2 1活動の周知
		事務局	実績		4/25 5S 4/27安全衛生	5/29安全衛生 経営会議	5/15 5S 5/28安全衛生	7/25 安全衛生	8/27 安全衛生	9/25 安全衛生	11/12 安全衛生	11/16 節電のお願い 11/28 安全衛生	12/25 安全衛生	2/1 安全衛生	2/25 安全衛生	3/26 安全衛生		

(1) - 2 その他の負荷削減施策

【実施月】	【実施内容】
2012年	
6月	・消費電力の低いPCへの代替（3台）
7月	・来場者へのクールビズ宣言（掲示）
7月	・窓ガラスに遮熱フィルム貼付
7月	・事務所内空調効率向上のための扇風機設置
7月6日	・車工会 環境委員会 CO2・VOC削減活動 「エネルギー・環境に関する選択肢」
7月19日	・車工会 環境対応事例発表会 節電・省エネ改善事例 情報収集
7～9月	・事務所室温設定26℃の徹底
7～9月	・工場内スポットクーラーの使用制限と扇風機増備
7～9月	・空調機室外機の葎による日よけ
9月28日	・車工会 環境委員会 CO2・VOC削減活動
11月	・会議室内蛍光灯一部LED化
2013年	
1月	・サーバー更新
2月	・コピー機更新（省エネ型）
3月	・小型フォークリフト更新（ガソリン→電気）

6.2 環境活動計画の実施状況と評価

(2) 水使用量の削減

目標&実行計画内容	実施者		実行予定と実績・進捗チェック欄 (2012年4月～2013年3月)													評価	是正処置・対策					
	責任者	担当者	第1期			第2期			第3期			第4期										
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3								
実行内容1 ・水使用量の把握、管理 (2011.11より計測開始)	高橋総務部長 事務局	計画	使用量の把握	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測 前年比較	計測・前年比較			○						
		実績値	市水 (m³)	14	17	16	21	20	19	20	19	(-1)	16	(±0)	22			(-3)	20	(-5)	21	(-3)
		実績値	井水 (m³)	78	96	100	210	183	128	95	68	(-54)	84	(+2)	108			(-20)	125	(-6)	123	(-3)
実行内容2 ・漏水試験用の 水使用量把握 (2011.11より計測開始)	高橋総務部長 事務局	計画	使用量の把握	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測記録	計測 前年比較	計測・前年比較			○							
		実績	井水 (m³) 【内数】	10	19	16	15	7	18	21	13	(+4)	23	(+11)			30	(+14)	48	(-5)	49	(-2)
		計画	日頃の節水徹底	安全衛生	5/1朝礼	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	11/16朝礼	安全衛生	安全衛生			安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生
実行内容3 ・節水の啓蒙、教育	高橋総務部長 事務局	計画	日頃の節水徹底	安全衛生	5/1朝礼	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	11/16朝礼	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	安全衛生	△	夏場の啓蒙不足 朝礼・掲示等で積極的 に周知した	
		実績		—	○	—	○	—	—	×	○	△	○	○	○	○	○	○	○			

(3) 化学物質使用量の削減

目標&実行計画内容	実施者		実行予定と実績・進捗チェック欄 (2012年4月～2013年3月)													評価	是正処置・対策				
	責任者	担当者	第1期			第2期			第3期			第4期									
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3							
実行内容 ・化学物質使用量把握 (6月に前年度分把握)	高橋総務部長 事務局	基準年度	中期計画値 (kg)	—	—	4,736	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	
		実績	(kg)	把握	把握	5,501	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握		
		差異		—	—	(+765)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

※2013年6月に実績集計

(3)-2 その他の負荷削減施策

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 6月 | ・ガソリン社用車→ハイブリッド車への代替 (1台) |
| 11月26日 | ・塗装局所排気装置活性炭交換 |
| 5月、8月、11月 | ・塗装ブースフィルターの交換 |
| 7月6日 | ・車工会 第一回環境委員会 VOC・CO2削減活動 |
| 9月28日 | ・車工会 第二回環境委員会 VOC・CO2削減活動 |
| 12月14日 | ・車工会 第三回環境委員会 VOC・CO2削減活動 |

6.2 環境活動計画の実施状況と評価

(4) 廃棄物排出量の削減

目標&実行計画内容	実施者		実行予定と実績・進捗チェック欄 (2012年4月～2013年3月)												評価	是正処置・対策	
	責任者	担当者	第1期			第2期			第3期			第4期					
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
実行内容 ・廃棄物分別の徹底による排出総量の削減、月次管理	高橋総務部長	計画	廃プラ計画数値(kg)	4,336	1,921	3,693	4,019	2,208	1,733	2,148	3,782	3,802	1,683	3,336	5,346	△	7月以降、工場改修に伴う廃棄物が含まれたため、9月以降、事業上の排出と別管理にした。
		実績値	(kg)	2,070	3,860	1,930	6,245	1,960	6,160	4,890	1,620	4,360	1,830	3,160	4,660		
	事務局	差異		-2,266	1,939	-1,763	2,226	-248	4,428	2,742	-2,162	558	147	-176	-686		

※廃棄物削減のため、廃棄物の2/3を占める廃プラスチックの削減に取り組む

(4)-2 その他の負荷削減施策

- 常時
2012年6月
2013年3月
- ・手作業によるリサイクル材との仕分け
 - ・分別表リスト再配布、周知
 - ・シュレッターくずリサイクルシステムの導入

(5) グリーン購入

目標&実行計画内容	実施者		実行予定と実績・進捗チェック (2012年4月～2013年3月)												評価	是正処置・対策	
	責任者	担当者	第1期			第2期			第3期			第4期					
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
実行内容1 グリーン法適合製品の購入	高橋総務部長 事務局	計画	購入品目の把握	グリーン購入商品の調査	グリーン購入商品の調査	グリーン購入商品の調査	グリーン購入品の洗い出し	グリーン購入商品リスト作成	グリーン購入商品リスト作成	品目追加	品目追加	品目追加	品目追加	品目追加	品目追加	△	各部門が並行して購入を行っているため、グリーン購入商品の把握が困難。購入窓口の一元化、もしくは集計に工夫が必要。
	事務局	実績	適合製品の把握 購入実績等	○	○	○	○	○	◎	フラットファイル、ファイルボックス、営業用ファイル							
実行内容2 車体工業会上位環境適合基準取得への取り組み 解体容易化の推進	高橋総務部長 事務局	計画	各種セミナー等参加による情報収集	—	—	—	7月6日 リサイクル分科会 7月6日 環境委員会	—	9月12日 リサイクル分科会 9月28日 環境委員会	—	—	12月上旬 分科会 12月14日 環境委員会	1月25日 車工会 技術発表会	次年度課題 易解体性 対応準備	次年度課題 易解体性 対応準備	◎	
	事務局	実績	参加実績	—	—	—	◎	—	◎	—	—	◎	◎	◎	◎		

(5)-2 その他の負荷削減施策

- 6月
7月19日
- ・ガソリン社用車→ハイブリッド車への代替(1台)
 - ・車工会環境対応事例発表会に参加

6.3 今後の計画

2012年度に初めて環境活動計画を設定し、計画および運用基準等に基づき取り組みを開始した。活動初年度として、運用方法の充実と共に内部コミュニケーションを図り、成果に結びつけたい。

7. 代表者による評価および見直し

7.1 評価および見直しの主旨

運用を始めたばかりで、実質的には環境データの集計がようやく整った段階といえる。また、データ精度も低いと考えられ、データと取り組みを整合させていくため、実効性のある集計方法や運用方法を引き続き詰めていきたい。特種車両を主として製造している当社にとって、エコアクション21は経営的にも業態に非常にマッチングしたシステムであり、果たすべき社会的責務の遂行に有効な仕組みである。認証取得を機に、業界団体の新環境基準適合ラベルの取得にも挑戦していきたい。

7.2 今後の課題

本システムの趣旨、精神を全従業員が理解し、個々が自発的に取り組んでいけるような環境づくりが課題であり、目標である。

弊社には老朽化した設備、工作機械が多く、それによる電力ロスも看過できないと思われるので、主要エネルギーの電力負荷を軽減できるよう、順次機器の更新を行っていく。また、今まであまり意識していなかったグリーン購入についても、事務用品をはじめとした購入を推進する。

8. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規は、廃棄物処理、騒音・振動、化学物質・危険物、消防、及び車両・輸送関係であります。これらの法律及び条令に基づき適切に対応しており、違反はありません。関係機関等からの指摘もありません。また訴訟、苦情に関しても過去3年間ありません。